



ドーハ日本人学校
 学校通信
 No.16 7月20日
 文責 元田 千賀

保護者の皆様へ

明日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。健康や安全に留意され、充実した休みを過ごされることを願っています。

また、保護者の皆様には1学期の間、本校の教育活動へのご支援・ご協力をいただき本当にありがとうございました。

2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



お知らせ

- ◆ 2学期始業式は、9月4日(月)を予定しています。
 - ・登校は通常通りとなります。
 - ・スクールバスの運行については別途連絡があります。
 - ・なお、夏休み明けのハッジホリデーの延長の有無については、カタール時間の8月24日に学校メールで全家庭にご連絡いたしますので、必ずご確認ください。確認が済みましたら、お手数ですが、空メールで構いませんので、返信をお願いいたします。
 - メールの受信確認が27日までに取れない場合のみ、電話でご連絡いたします。あらかじめご了承ください。

- ◆ 歯科や眼科などの治療が必要なおこさんは、可能であれば、長期休業期間中に受診されることをお勧めいたします。



今週のPICK UP

ドーハ日本人学校の特色 義務教育期における日本式教育と日本語②

前回 NO12 で、「母語」と日本語、母語定着のために特に大切にしたい時期について書かせていただきました。

グローバル化が進み、日本の生活様式が多様化する中で、日本語能力の不足や質の低下により、従来、子どもたちが自然に身につけていたことが不確定となりつつある面が危惧されます。

そのため、子どもたちの健やかな成長を目指して、学校はもちろん、家庭も、地域も望ましい学習環境をつくる努力を地道に続けていかなければなりません。

特に海外にある日本人学校はその責任の重さを自覚し、日本人のアイデンティティや日本人学校でなければできないことは何かを常に問い返しなが、全教育活動を通して子どもたちと保護者の皆様にその成果をお返ししたいと思います。

先ず、目に見えることでいえば気持ちの良い挨拶、場に応じた所作や服装、場を清める清掃、時間や約束の遵守、耳から入ることで正しい日本語による言葉遣いや季節感や旬を大切にした音声・環境づくり等が挙げられます。

～日本式教育と日本語③～に続く (校長 小松 正宏)

9月・10月の主な行事予定



- 4日(月) 2学期始業式
- 6日(水) 身体・視力測定
- 10日(日)～14日(木) 自由研究展示会
- 14日(木) 授業参観・学級懇談

- 砂漠キャンプ説明会
- 18日(月) 不審者対応避難訓練
- 20日(水)～21日(木) 中学部模試



- 6日(金) 第1回オープンスクール
- 8日(日) 英語検定②1次
- 18日(水)～19日(木) 中学部模試
- 25日(水)～26日(木) 砂漠キャンプ
- 第2回現地理解校外学習

2学期始業式の日程について

※通常通りに登校 (下校時刻 11:30)

【学習予定】

- 1校時: 行事(2学期始業式)
- 2校時: 行事(大そうじ)
- 3校時: 学活

【持ってくる物】

- 筆記用具
- 通知表
- 宿題及び作品
- ぞうきん

○上ぐつ



知ってなるほど! ハザール先生の ワンポイントアラビア講座

【金曜日のお祈り②】

金曜日には、預言者からの色々なアドバイスがあります。その中の一つに、男性は金曜日のお祈りに行く前にシャワーを浴びて歯を磨き、香水をつけるようにするというものがあります。みんなで並んでお祈りをしたり、話を聞いたりするので、他人から嫌がられないようにするためだといわれています。この他にも、お祈りの時間になる前に早めにモスクに行くことや、男性も女性もコーランにある決まった部分を特に金曜日に読むようにと言うアドバイスがあります。

また、金曜日のお祈りの時間には、店を開いてはいけないという決まりになっています。そのため、金曜日の昼に全部の店が閉まるのです。

